

3M™ 墜落制止用器具 点検記録表 ロープ・ストラップ式ランヤード用

製造番号	購入日	/	/
製品番号	初回使用日	/	/
点検者	点検日	/	/

- 毎使用前および定期点検を実施し、結果は記録し保管してください。
- 点検の頻度および項目についてはお手持ちの製品の取扱説明書をご参照ください。
- 一度でも墜落制止衝撃の強い力を受けた器具は使用せず、ただちに廃棄してください。
- 墜落制止用器具の製品寿命は作業条件や保守によって異なります。3Mでは一律の製品寿命を設けておりません。点検に合格する限りは継続してご使用いただけます。



点検部品	点検項目	使用前点検	管理者点検
1 金具部品 <small>(スナップフック、カラビナ、シンブル等)</small>	損傷、破損、ゆがみ、鋭利な縁または角、バリ、亀裂、部品の磨耗、錆びがないこと。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
スナップフック 	塗料等の付着や錆びにより動作が妨げられていないこと。 ゲートの開閉が確実にでき、ダブルアクションが適切に機能すること。 スイベルがある場合は自由に回転すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カラビナ 	塗料等の付着や錆びにより動作が妨げられていないこと。 ゲートの開閉が確実にでき、それぞれの機能に応じてダブルアクション、トリプルアクション、スクリューロックが適切に機能すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 ロープ・ストラップ 	引っ張りによるロープ・ストラップの損傷、キンク、破損、磨耗、切断、穴、焦げ、溶け、裂け目、著しい汚れ、カビ、変色(紫外線退色、溶剤等による退色)、結び目がないこと。塗料等の付着や硬化によりベルトのしなやかさが損なわれていないこと。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 縫製部 	引っ張られたり、磨耗などによる縫製糸が引き出された部分、ゆるみ、ほつれ、切断がないこと。 縫製部が破損していると、ランヤードに衝撃が加わった可能性があります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 ショックアブソーバ・ラベル  	ショックアブソーバが展開(中のベルトがカバーから出ている状態)していないこと。端部のアイ加工部分に裂け、ほつれがないこと。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	カバーの破れや著しい汚れがないこと。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	フックやアイ部に擦り切れ、ほつれ、損傷した繊維がないこと。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	フルハーネス側の端部にカラビナが取り付けられており、ロックすること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ラベルがしっかり付属しており判読可能であること。 (ラベルはショックアブソーバのカバー内にあります。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>